【事業別概要一覧】

社会教育推進課

No.	事業名	事業概要	Ｒ８予算（千円）	意見・質問等	回答	再質問・意見等
1	地域教育協議会運営事業	中学校区に設置している地域教育協議会において、子どもたちに豊かな体験活動を経験させる事業や地域住民が協働した取組を実施する。	6,162	まつりや避難訓練などで地域に協力されているのは知っていますが、①他にはどのような活動をされているのか。これまでの取り組み、また、ユニークな活動があれば教えてほしい。 ②各校区への予算の振り分け方について教えてほしい。	①挨拶運動や校区清掃活動、標語コンクールなど、子どもの健全育成を目的とした活動をしています。 また、令和７年度では、第九中学校区で「ひまわりフォトコンテスト」が開催されました。 ②委託料600万円を12校区で等分し、１校区50万円で振り分けています。	
2	放課後子供教室推進事業	放課後・週末に、学習や文化・スポーツなどの様々な体験機会を提供することにより、全ての児童にとって安全・安心な居場所づくりを進める。	35,538	①予算の振り分け方を教えてほしい。各学校へ均一に振り分けられているのか。 例えば第五小と楠根小では生徒数の差がとても大きい。児童数や敷地面積などを考慮した適正な予算振り分けがされていることを望む。 ②「様々な体験機会の提供」は、地域の方々、ボランティアの関わりが多いのか。 ③年間でどれくらいの児童が参加しているのか。また、携わっている方は延べ何人ぐらいなのか。特に活発に活動されている校区、また活動頻度を教えてほしい。	①予算につきましては、当初から各校一律の金額となっております。児童数や敷地面積など、各校によって異なる点はございますが、実績に応じて委託料を返納いただいているということもあり、それらが必ずしも比例していないことから現時点で変更の予定はございません。 ②多くが地域の方々、ボランティアの関わりによって様々な体験機会を提供しております。また、大阪府が提供する企業団体プログラムというものがあり、それらを活用し、企業や団体の方に体験機会を提供いただいているという事例も数件ございます。 ③令和７年度は延べ70,367人の児童が参加しております。また、携わっている大人は延べ13,129人です。特に活発に活動されている校区は啓明小、桜小、和光小で年間170日以上プログラムを実施いただいております。	・「実績に応じて委託料を返納とあるが、実績とはどのように確認するのか。 ➡年度末に提出される実績報告書の明細、領収書に基づいて確認します。 ・携わる大人の数は適正なのか。 ➡普段から学校に関わってくれている方々を中心に、大勢の方に積極的に参加いただいています。自然と地域の人とのつながりも生まれ、良い結果が出ております。
3	留守家庭児童会児童健全育成事業	保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に適切な遊びや生活の場を提供することにより児童の健全な育成を図る。	25,315	①予算の振り分け方を教えてほしい。各学校へ均一に振り分けられているのか。 例えば第五小と楠根小では生徒数の差がとても大きい。児童数や敷地面積などを考慮した適正な予算振り分けがされていることを望みます。 年間の予算が適切であると思う。（予算額がもっと大きいと思っていた。）	①一般消耗品費や医薬材料費につきましては、各校ごとの留守家庭児童会利用児童数を基に割り振っております。	・こどもたちが留守家庭児童会のトイレが古く、暗いと怖がり、使わないこどももいる。利用児童の保護者は健康面を心配している。 ➡留守家庭児童会のトイレについて、必要なところはできるところから修繕を進めているところです。

【事業別概要一覧】

社会教育推進課

No.	事業名	事業概要	R８予算（千円）	意見・質問等	回答	再質問・意見等
4	ねやがわスクールパーク事業	原則として平日毎日(長期休業期間中も含む)、放課後に市立小学校の校庭を開放することで子どもたちの放課後の居場所の更なる充実を図る。 ※夏休み期間は校庭ではなく体育館の開放を検討。	31,855	昨年度に比べ、活用する子どもが多く、楽しそうに遊ぶ姿を多く見かける。その分、①ペットボトル等、ゴミが目立つようになり、学校でも連携しながら、子どもたちへの啓発を行い、マナーの良い寝屋川市民の育成につとめたい。 平日に毎日、しかも市内全校の校庭を開放することは素晴らしいと思う。 ②管理する人員の確保に苦慮しているのではと思うが、どのように工夫しているのか。また、学校現場の事業に対する理解はどうか。 ③予算の振り分け方を教えてほしい。各学校へ均一に振り分けられているのか。 ④スクールパークに来る児童の数は増えているか。お菓子を持参、食べてもいいのか。	①ゴミにつきましては、持ち込んだ児童が必ず持ち帰るというルールを年度当初にお伝え、お願いしているところです。注意しても改善されない場合は、一定期間スクールパークを開催しないなど対策が必要と考えております。 ②寝屋川市シルバー人材センターへ委託しており、人員の手配も含めてお願いしているところでございます。また、学校現場においてもご理解いただいているものと認識しております。 ③学校ごとに予算を振り分けるものではなく、各校で実施いただいた時間に応じて委託料をお支払いしております。 ④学校ごとに多い少ないはございますが、前年度末の人数から今年度当初の人数を見ると、横ばいもしくは微増しております。公園のように利用できることとしており、お菓子の持ち込み及び飲食も可としております。	・シルバー人材センターに管理を委託しているとのことであるが、事故があった場合の対応方法について。 ➡軽度の怪我であれば救急箱で応急処置、大きな怪我等であればすぐに救急車を呼ぶなど、手順をマニュアル化し、徹底しています。 ・当日来ているこどもの保護者の連絡先は分かるのか。 ➡利用者証に必ず緊急連絡先を書いてもらっている。 ・緊急時など、市とシルバー人材センターの連携、また学校との棲み分けを徹底してほしい。 ・シルバー人材センターは一人で対応しているのか。 ➡基本的には一人です。 ・ゴミの啓発について、社会的なルールとして市全体で啓発していけたらと思う。 ➡市、シルバー人材センター、学校で情報の共有をし、児童全体の意識づけを図る必要があると考えています。 ・対策として、出口に啓発の貼り紙やゴミ箱を設置、また、帰り際に校庭や体育館に落ちているごみを拾う時間を作ってみても良いかもしれない。
5	家庭教育サポートチーム派遣事業	教員でない「家庭教育サポーター」が学校と連携し、児童への声かけや家庭訪問などの相談活動を行い、保護者の子育てに対する不安や悩みの軽減を図る。	31,789	小学校において、とてもありがたい事業に思う。 ①低学年（特に１年生）の子育てへの不安感など、ニーズが増えているようにも感じる。 家庭教育サポーターはとても大切な役割だと思う。そのような中、②担い手が少ないこと、抱える事案（負担感）が多いことなど、何か少しでも改善されたい。 ③令和７年度から予算が増額しているのはなぜか。	①②③本事業を安定的かつ継続的に運営するために必要な人材を確保するため、令和８年度報償費を増額しました（令和７年度に欠員３名の状況を改善しました）。 令和８年度につきましては、小学校全校にサポーター１名配置を確保できております。	
6	ねやがわ子どもフォーラム事業	学校・家庭・地域が一丸となった子育てや社会全体の支援のあり方を子どもに関わるすべての大人が学ぶとともに、子どもたちの健やかな成長を願う機会として、学校・地域における家庭教育推進の取組み報告や有識者による講演会を開催	666	①社会教育の一環としてマイノリティーの存在を知る機会があって良いのでは。（不登校・障害児者・LGBTなど。）「社会には色んな人がいて助け合って生きている、自分も助けられている」ということを知る機会があれば良い思う。 ②毎年参加しているが、参加者は民生委員が多い。とても勉強にはなるが、子育て中の方にたくさん来てもらえるよう参加を促してほしい。毎年残念に思っている。	①過去のアンケート結果なども踏まえ、興味をもっていただけるようなテーマ設定や講師選び等を行います。 ②チラシ配布や市SNS（フェイスブック、エックス）、メールねやがわ、広報ねやがわを用いた周知を行っているところですが、更なる集客のため、周知方法の検討を図ってまいります。	

【事業別概要一覧】

社会教育推進課

No.	事業名	事業概要	Ｒ８予算（千円）	意見・質問等	回答	再質問・意見等
7	家庭教育学級事業	コミセンや市内全23小学校等において交流、仲間づくり及び家庭教育の学習機会を提供するため、講演会等を実施する。	955			
8	学校安全体制整備推進事業	各小学校区で結成されている「子どもの安全見守り隊」が子どもの登下校時の見守りや地域パトロールカー運転ボランティアとして巡回パトロールを行い、地域の安全啓発活動の推進を図る。また、子どもたちが犯罪やトラブルに巻き込まれそうになった時に、助けを求めることのできる家庭や民間企業等に「子ども110番」の旗を掲げてもらい、防犯意識の向上に努める。	468	①見守り活動をしているが、望が丘校区、アカシヤ保育園は、マンションの入口から入り奥にある。通学路で子どもの列が長く車の出入りが多い。ボランティアが立っているが、一人でも保育園側からの警備員がほしい。 ②登下校の見守りやパトロールカーについて、高齢の方に多く協力いただいているが、若い方や新規で協力いただける方はいるのか。	①望が丘校区にあります第２アカシヤ保育園は民間保育園になるため、社会教育推進課から警備員の配置を求めることはできません。 ②登下校の見守りやパトロールカーによる巡回につきましては、地域の方々が組織された「子どもの安全見守り隊」にご協力をいただいております。社会教育推進課では、若い方や新たな方にご協力いただけるよう、市広報誌で「子どもの安全見守り隊」への参加を呼びかけているところです。	
9	青少年の居場所づくり事業	市内在住、在学、在職の青少年を対象に、年齢等の枠を越えて気軽に集える居場所を設置し、青少年の健全育成を推進する。	15,304	第三の居場所としてとても良いと思うが、市内１か所での開設なので、①萱島や香里園方面での開設を検討してほしい。 幅広い年齢の若者が集える居場所を提供する取り組みは素晴らしいと思う。 場所を確保するまでも大変だったと思うが、それ以上にその場の②コーディネーター、ファシリテーター的役割の人も重要になるかと思うが、人材確保で工夫している点があれば教えてほしい。 ③前年度と比較し、令和８年度予算が増額しているのはなぜか。	①新たな施設の開設につきましては、必要性や利用状況など様々な観点から慎重に検討、総合的に判断いたします。 ②③本事業を安定的かつ継続的に運営するために必要な人材を確保するため、報償費を増額しました。それに伴い令和８年度予算が増額しております。	・コーディネーターやスタッフはどうやって見つけるのか。 ➡できるだけこどもたちが話しやすい、歳の近いスタッフに来てもらうため、市内の大学などに募集をかけています。教員志望の方や、臨床心理を学んでいる方もいます。 ・教育実習に来た大学生に事業についてのチラシを渡す等、周知をしてみてはどうか。 ・居場所について、増やす予定はないのか。 ➡ターミナル化計画を進めるなか、全庁的に市内施設の新設や配置転換を計画しており、今のところこの施設だけを取り上げて新設をするなど計画はありません。 ・すごく良い事業なので、増設してほしいという声も多い。施設を新たに設置することが難しい事情もあると思うが、これが課題だという意識をもってほしい。もう少し偏在性が無くなれば良いと思う。
10	青年祭事業	青少年が自分たちの特技やパフォーマンスによる交流を図り、新たな「人の輪・青少年のネットワーク」の形成につなげる。	1,313			

【事業別概要一覧】

社会教育推進課

No.	事業名	事業概要	Ｒ８予算（千円）	意見・質問等	回答	再質問・意見等
11	青少年リーダーの育成事業	ユースクラブ、中高生クラブ、小学生クラブを開講し、青少年リーダーを体系的に養成することにより青少年リーダーの組織化を目指す。	2,196			
12	青少年施策企画立案事業	市民や各団体からの募金活動を原資として、寝屋川市内での青少年の健全育成（スポーツ・文化・芸術などの分野で活動を行っている団体や個人が対象）を応援・助成するための公益信託基金。	8	①公益信託基金とは何か。複数の団体、個人が対象になり、予算を分け合うことが予想されるが足りているのか。 ②令和８年度の新事業の進め方について。	①公益信託基金とは、個人や企業が社会を良くするために使ってほしいと提供した財産を、金融機関に預け、特定の公益目的（青少年の健全育成活動や高齢者の社会教育活動）を行う市民や団体に対して助成する仕組みやその基金のことです。 寝屋川市では、りそな銀行（公益信託の財産管理や助成金の交付手続き）、寝屋川ふれあい基金運営委員会（助成先の選定・審査）、寝屋川ふれあい基金募金運動推進協議会（募金、資金提供）、寝屋川市（運営委員会の開催及び交付式の開催協力）が協力し、寝屋川ふれあい基金の助成を行っております。 助成金にかかる予算につきましては、寝屋川ふれあい基金募金運動推進協議会が担当しております（Ｒ８予算８千円は交付式等に係る一般消耗品費購入に係る経費のみです）。 ②令和８年度も引き続き、関係団体と協力してまいります（新規事業の実施予定はありません）。	
13	成人式事業	成人になった喜びを市全体で祝うとともに、成人としての自覚を促し、その責務を認識させる機会として、実行委員会を組織し、成人式を開催する。	3,420			
14	青少年健全育成推進事業	青少年の健全育成を推進していくために、青少年指導員会に、中学生の主張事業、青少年育成促進事業及び青少年育成市民啓発事業を委託し、事業展開を図る。	1,105	①「中学生の主張」がもっと広く認知されても良いと思う。ディベート教育が注目され、Ｄ－１グランプリが大々的に取り上げられている。『言い認め合う力』の根っことなる思いを伝える力ともいえる中学生の主張にもスポットを当て直してはどうか。	①「中学生の主張」につきましては、寝屋川市青少年指導員会が主となって実施いただいている事業でございます。教育委員会も共催していることから、連携を図りながら、より認知される方法や『言い認め合う力』に通ずるイベントとなるよう協議してまいります。	

【事業別概要一覧】

社会教育推進課

No.	事業名	事業概要	Ｒ８予算（千円）	意見・質問等	回答	再質問・意見等
15	青少年指導員会支援事務	寝屋川市内における青少年活動を積極的に促進し、青少年の健全育成を図るため、市内各中学校区に青少年指導員(10人以内)を市長が委嘱する。なお、各中学校区の情報交換等を円滑に行うために、寝屋川市青少年指導員会を設置している。	1,479			
16	ＰＴＡ協議会支援事務	ＰＴＡに関しては、営利目的団体ではなく、学校園のみならず、地域における様々な活動を支え、地域教育力の向上に大きく寄与すると共に、子どもの安全を守る活動や市の様々な行事にも協力しており、社会的な重要性も高いとの判断の下、補助金を支出している。	1,209			
17	エスポアール管理事業	児童から高齢者に至るまでの世代間の交流を促進し、人と人とのふれあいを通じて地域における交流を深めるとともに、社会教育関係団体や市民の自主学習・自主活動の場所を提供する。 令和６年４月から指定管理者「特定非営利活動法人 和」による管理運営を開始（４期目）しており、施設の効率的・効果的な管理運営を行う。	63,944			
18	学び館管理事業	市民の世代間の交流を推進し、人と人とのふれあいを図り、生涯学習の一助となる社会教育施策を実施するとともに社会教育団体等の活動場所を提供する。 令和８年４月1日から指定管理者「特定非営利活動法人 和」による管理運営を開始（３期目））しており、施設の効率的・効果的な管理運営を行う。	33,753			

【事業別概要一覧】

社会教育推進課

No.	事業名	事業概要	Ｒ８予算（千円）	意見・質問等	回答	再質問・意見等
19	社会教育総括事務	社会教育施策を推進するため、学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育関係者や学識経験者で組織した社会教育委員会議を開催し、社会教育に対する意見を聴取する。	422	①事業名が変更になったことについて意図はありますか？ 事業名が「社会教育推進事務」→「社会教育総括事務」に変更になった理由	①事業名の変更は、本市の予算構成における取組区分と名称の整合性を図るために行ったものです。事業の名称は「推進」から「総括」に変わっておりますが、事業概要や具体的な活動内容に変更はございません。	
20	社会教育施策推進事務（生涯学習推進調整事務）	総合行政として生涯学習の推進体制を整備するとともに、市民の学習活動を促進するため、学習機会に関する情報を提供する。	823	①生涯学習情報誌も引き続き発行すると思うが、その他の情報発信の方法はあるか。	①生涯学習情報誌につきましては、引き続き発行してまいります。あわせて、市ホームページへの掲載やデジタル媒体を活用した情報発信を行い、より多くの市民に必要な情報が届くよう努めてまいります。また、公共施設への配架や関係部署・関係団体との連携など、紙媒体とデジタル媒体を組み合わせた効果的な情報発信に取り組み、市民が学習機会にアクセスしやすい環境づくりを進めてまいります。	
21	日本語よみかき促進事業	日常生活において日本語のよみかきを必要とする市民に対し、習得の機会を提供する。	2,399			・参加者は外国にルーツがある方なのか。 ➡外国の方で、日本語の読み書きに不慣れな方が主にいらっしゃいますが、日本の方も参加可能です。 ・講師が来られるのか。 ➡はい。スタッフの先生が複数おり、長く携わっていただいております。 ・先生を探すことが難しいのでは。 ➡高齢化と、活動歴の長い先生が多く、また講師としての能力の高い方が多いので、ひとり欠けると厳しいという状況ですが、だからといって替えが効くかと言われると厳しく、スタッフの新規採用等、今後検討していく必要があります。 ・来られている学習者はどれぐらいか。 ➡１回の授業で15人程度です。ここ数年で特に増えており、国籍は様々で、学びなおしのために高齢になってから来られる日本の方もいらっしゃいます。 ・講師になるため資格はいらないのか。 ➡日本語講師養成講座を受講された方や、大学等で日本語教員の過程を修了された有資格者の方もいますが、資格がなくても講師になっていただくことはできます。 ・学校現場でも保護者との懇談で通訳に入ってもらうこともあり、日本語を学びたいという親御さんもいるが、無料で受講できるのか。 ➡高校生、大学生、留学生を除く、15歳以上の市内在住、在職の方であれば無料で受講でき、毎週水曜日に実施しています。
22	まちのせんせい活用事業	生涯学習推進のため、市民の人的資源を活用するため、まちのせんせいを養成し、市民の協働参画事業の推進をめざす。	176	①まちのせんせいとしての講師料が低額だと聞いたことがある。皆さんスキルが高いので講師料を上げてはどうか。	①本事業は、専門講師を雇用する制度ではなく、市民の皆様が自らの知識や経験を地域へ還元していただく、市民協働・生涯学習の推進を目的とした事業です。 そのため、お支払いしている１回1,000円は労働の対価としての報酬ではなく、活動に対する謝意を表す謝礼として位置づけております。 また、事業の趣旨に賛同いただいた登録者の皆様に活動いただいており、現在も多くの講座や派遣実績につながっていることから、現時点では一定妥当な水準であると考えております。	
23	望が丘地域交流スペース活用事業	令和６年４月創立の望が丘小学校・中学校内に地域住民が交流できる空間を設置し、魅力的な地域環境を創出する。	3,127	①どのような交流をされているのか。地域住民の参加、周知はされているのか。	①子育て講座や健康に関する講座、軽運動の講座、生きがいづくりの講座等を開催しており、地域住民をはじめ、多世代の市民が憩い、相互の交流ができる場となっています。また、広報誌で講座の参加者募集記事の掲載やホームページで講座の予定表を掲載し、周知も図っております。 （令和７年度来所者数　12,533人）	

【事業別概要一覧】

社会教育推進課

No.	事業名	事業概要	Ｒ８予算（千円）	意見・質問等	回答	再質問・意見等
24	公共施設予約システム構築等事業	予約対象施設の拡充やキャッシュレス決済を導入することにより、公共施設の利用に係る市民等の利便性向上を図る。	29,682	①エスポアール、学び館などそれぞれ予約システムが異なり分かりにくい。ぜひシステムの再構築をお願いしたい。	①現在、エスポアールや学び館をはじめ、施設ごとに予約方法や運用が異なっており、利用者にとって分かりにくい面があることにつきまして、ご不便をお掛けしております。 今回の公共施設予約システム構築では、利用者の皆様が施設ごとの違いを意識することなく、統一した画面や操作方法で予約できるよう利便性の向上を図ることを目的としております。一方で、施設ごとに設置目的や利用条件が異なるため、すべてを一律に統一することは難しい部分もありますが、共通化できる部分については可能な限り統一し、利用者にとって分かりやすく利用しやすいシステムとなるよう構築を進めてまいります。	
25	生涯学習（多機能）施設整備事業	市内全域からの利用が見込まれる「生涯学習の中核機能」と、あらゆる世代の利便性と市民サービスの向上、公共施設の利用効率を最大化（集約・複合化）する観点から、「中央高齢者福祉センター」が有する中核施設としての機能を融合して整備することにより、多様な機能を備えた、多世代が利用・交流できる施設を公共交通の結節点である寝屋川市駅前（アドバンスねやがわ１号館５階）に整備する。	887,009	①中央高齢者福祉センターは単体戸建てだったものがアドバンス５階に移ることで利用者の導線は不便にはならないのか。車での来館が可能か、また、車いすでの利用など、バリアフリーの観点から説明してほしい。 ②施設ができることは大変嬉しいが、交通手段が少なくなり、電車もない市駅から離れた地域の市民は利用できない。	①高齢者や障害のある方などすべての方が利用しやすいよう段差の解消やエレベーター、多目的トイレの設置などバリアフリーに配慮し、車いすでのご利用にも不便の無いよう物理的な対応だけでなく、多角的な取組に努めてまいります。駐車場の利用も可能です。 ②寝屋川市駅前という公共交通の結節点に施設を作ることで、電車、バス、車、自転車等様々な移動手段を選択し利用することが可能になるものと考えております。	・「様々な移動手段を選択し」とあるが、電車もバスもない。 ➡通勤、通学などで一番利用者数が多いので、集約化ということも踏まえ、寝屋川市駅前に生涯学習施設を整備する運びとなりました。